

## 院外処方箋に記載される検査値・基準値一覧

(基準値:2018年3月12日現在)

略称	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示します。	3.3-8.6	x10 <sup>9</sup> /L
Hb	血色素量	赤血球の大部分を占める血色素です。貧血や多血症を推測することができます。	男性:13.7-16.8	g/dL
			女性:11.6-14.8	
Plt	血小板数	血管に傷が出来ると直ちに出血を止める働きがあります。	158-348	x10 <sup>9</sup> /L
プロトロンビンT INR	プロトロンビン時間 (標準比)	血液の凝固能を示す検査値です。		
AST	アスパラギン酸アミノ トランスフェラーゼ	肝機能の指標です。肝細胞・心筋・赤血球等の破壊で上昇します。	13-30	U/L
ALT	アラニンアミノ トランスフェラーゼ	肝細胞の破壊に伴い血液中に出てくる酵素です。肝細胞が破壊されて上昇します。	男性:10-42	U/L
			女性:7-23	
T-BIL	総ビリルビン	胆汁色素で、肝臓・胆道の障害で高くなります。黄疸の指標です。	0.4-1.5	mg/dL
CRE	クレアチニン	筋肉内で産生され、食事等の外的要因の影響を受けない腎機能の指標です。	男性:0.65-1.07	mg/dL
			女性:0.46-0.79	
eGFR	推算GFR	血清クリアチニン値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m <sup>2</sup> あたりの値で示されています。		mL/分/1.73m <sup>2</sup>
K	カリウム	体内の水分調節の状態をみることができます。腎臓の病気やホルモンの異常、脱水などで変動します。	3.6-4.8	mmol/L
HbA1c(NGSP)	糖化ヘモグロビン	過去1~2ヶ月の平均的な血糖値を反映し、血糖値コントロールの指標となります。	4.9-6.0	%

兵庫県立尼崎総合医療センター